

風紋

詩：池田 もと子

曲：熊谷 美紀

sempre tempo rubato
♩ = 66 *poco rit.* ♩ = 76

mp
con ped.

4 *mp*
あさはやく さきゆうに のぼり

8 *mf*
ふうもんをながめていると つよい かぜがふいて

rit.

12

すなをまきあげ わたしのあしあとを けしていっ

mf

rit.

a tempo

15

た

a tempo

dim.

pp

18

そのあと さっきとは ちがうもん ようが

mp

p

22

あざやかに うまれ た

mf

mp

25 *poco rit.* *a tempo*

25 *poco rit.* *a tempo*

p *p*

28 *mf*

わたしの なかにも

28 *mf*

mf

32 *f*

つよいかぜが ふき きのう までの あしあとを

32 *f*

simile

35

けして あたらしい もんようを

35 *f*

meno mosso

rit. ----- molto

38 *mf* *mp*

きざむときがある

meno mosso *rit.* ----- *molto*

42 *tempo(特)* *mp*

あさはやくさきゆうにのぼ

tempo(特) *mp*

46

り ふうもんを

mp

49

ながめていると つよいかぜがふいて

mf *mp*

52 *f* *rit.*

す な を ま き あ げ わ た し の あ し あ と を け し て い っ

mf *f* 3

55 *a tempo* *rit.* *molto*

た

a tempo *rit.* *molto*

mf *mp* *p*

風紋

池田 もと子

朝早く砂丘に登り

風紋をながめていると

強い風が吹いて

砂を巻き上げ

私の足跡を消していった

そのあと

さっきとは違う紋様が

あざやかに生まれた

私の中にも

強い風が吹き

きのうまでの足跡を消して

新しい紋様をきざむときがある